

2020年のキーワード Society 5.0とSDGs

図1 拡大版SDGsアクションプラン2019のポイント

I. SDGsと連動する「Society 5.0」の推進	II. SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり	III. SDGsの担い手として次世代・女性のエンパワーメント
<p>ビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 『SDGs経営イニシアティブ』に基づき策定した「SDGs経営ガイド」、TCFD*に係るガイドダンス等で企業のSDGsの取組を促進、ESG投資の呼び込みを後押し。<small>*気候関連財務情報開示タスクフォース</small> ▶ 中小企業のSDGs取組強化のための関係団体・地域、金融機関との連携を強化。 ▶ SDGsビジネスの国際的なルールメイキングに貢献すべく官民連携を強化。 <p>科学技術イノベーション(STI)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ G20にて「ロードマップ策定のための基本的考え方」を発表。各国のロードマップ策定を支援。 ▶ STI for SDGsプラットフォームを構築。 ▶ STI分野の「人づくり」、国際共同研究・STIの社会実装の強化。 	<p>地方創生の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ SDGs未来都市(今年度分近日決定)、地方創生SDGs官民連携プラットフォームを通じた民間参画の促進、地方創生SDGs金融を通じた「自律的好循環」の形成。 ▶ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会、2025年大阪・関西万博の運営、開催を通じたSDGs推進。 <p>強靱な循環共生型社会の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」・「プラスチック資源循環戦略」をそれぞれ策定。 ▶ 地域循環共生圏づくりに取り組む35団体選定。 ▶ 「パリ協定長期成長戦略」の策定・実施。 ▶ 防災分野の「人づくり」(4年間で8万5千人の世界の強靱化に向けた人材育成) 	<p>次世代・女性のエンパワーメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「次世代のSDGs推進プラットフォーム」の内外での活動を支援。 ▶ WAW!・W20において安倍総理から途上国の女性への教育支援(3年間で400万人)を表明。 <p>「人づくり」の中核としての保健、教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ UHC*推進、国際的な保健課題の解決に貢献するため、グローバルファンドへの増資を含め支援を実施。<small>*ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ</small> ▶ 「教育×イノベーション」(3年間で900万人の子ども・若者支援)

出所：首相官邸ホームページ (<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/dai7/siryou1.pdf>)

SDGs (エスディージーズ)

グローバル化の進展により、一国の経済問題が瞬時に他国に連鎖するのと同様に、気候変動、自然災害といった問題も地球規模の課題となり、それが経済成長や社会問題にも大きな影響を及ぼす時代になりました。

こうした状況下、2015年9月に先進国と開発途上国がともに取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標として「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が国連で採択され、その中で持続可能な開発目標(SDGs)として17のゴール(目標)と169のターゲットが掲げられました。

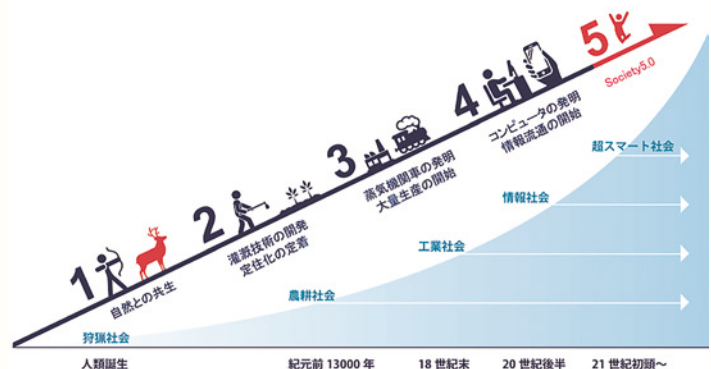
日本政府は「SDGsと連動するSociety 5.0の推進」¹⁾「SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり」²⁾、「SDGsの担い手として次世代・女性のエンパワーメント」の3本柱を中核とする「日本のSDGsモデル」を国際社会に共有・展開しています(図1)。

図2 Society 5.0イメージ図

Society 5.0

「Society 5.0」とは、「人類社会における、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)に続く第5段階の新たな社会であり、デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって社会の課題を解決し、価値を創造する社会です(図2)。

そこでは、IoTやAI等の最新技術を活用して、新しい未



出所：一般社団法人 日本経済団体連合会

図 4 Society 5.0 for SDGs

Society 5.0 for SDGs

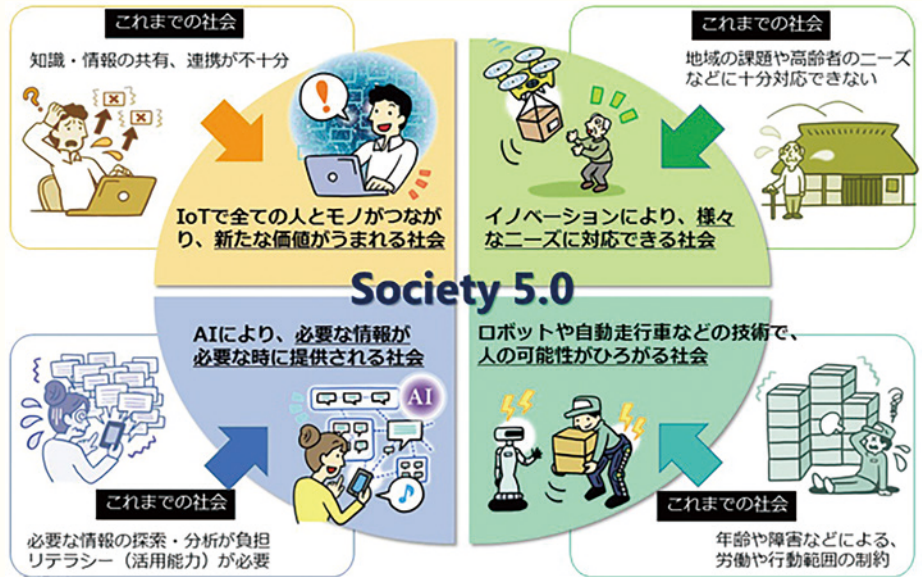
Keidanren
Policy & Action

Society 5.0は「課題解決」と「未来創造」の視点を兼ね備えた新たな成長モデル
さらには、国連で掲げられたSDGsの達成にも大いに貢献するもの



出所：一般社団法人 日本経済団体連合会

図 3 Society 5.0 イメージ図



出所：内閣府「Society 5.0」

来社会の創造を目指すもので
基本計画（2016～2020
年度）においてわが国が目指す
べき未来社会の姿として提唱さ
れました。

Society 5.0 for SDGs

経済界では経団連が Society

集まるなかで、「Society 5.0 for
SDGs」の取り組みの深化が期
待されます。

(株)京都総合経済研究所
調査部長 植舘孝寿
能勢央典

■参考文献・HP
・一般社団法人 日本経済団体連合会
・内閣府
・首相官邸HP

Society 5.0は、「課題
解決」と「未
来創造」の視
点を兼ね備え
た新たな成長
モデルであ
り、SDGs
の達成にも大
きく貢献する
との考えか
ら、「Society
5.0 for SDGs」
とい
うコンセプト
を示していま
す。2020
年には東京オ
リンピック・
パラリンピッ
クが開催さ
れ、日本に世
界から注目が